

## 6 活動の情報発信

### ● 目的

- ・ 支援内容や取組の様子の共有
- ・ 学校を身近に感じて（敷居を低く・・・）

### ● 現状として

- ・ コミュニティ・スクールだより（2ヶ月1回会長）
- ・ 学校だより（月2回 校長作成）
- ・ 学級だよりの発行（週1回はホームページに）
- ・ ホームページへの掲載（上記 吟味の上）

# コミュニティ・スクールとなって

## 1. 導入のねらい

- ① 開かれた学校・特色ある学校づくり
- ② 地域からの要望
- ③ 児童数減少への危機感



# コミュニティ・スクールとなって

## 2. 成果・効果

### ① 児童が誇りを持って生活

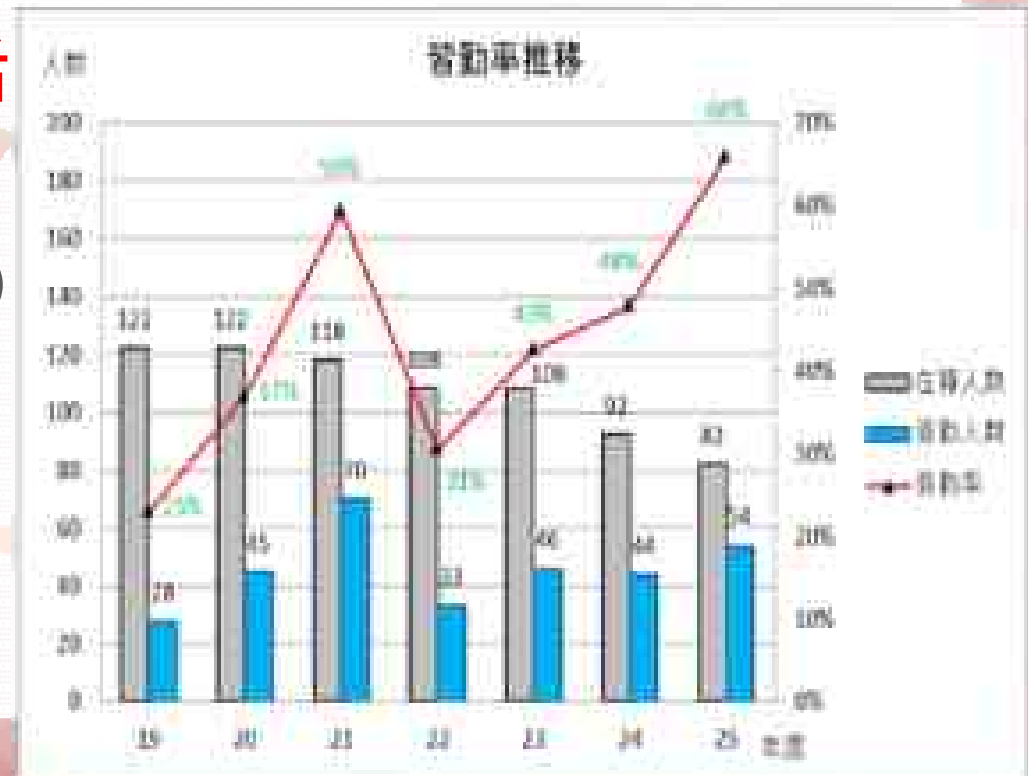
- ・ 浦里小を卒業することに誇りと自信
- ・ 自分と地域のつながりの実感（キャリア教育）

### ② 落ち着いた学校生活

- ・ 皆勤率の高さ
- ・ 歯科指導（最優秀2回）
- ・ 話が聞ける子ども

### ③ 学習・学力

- ・ 満足出来る状況



# 努力点や困難点

1. 先生に負担をかけない、むしろ負担軽減
2. 簡単にできる活動・あり方を探る  
「打ち合せ」なしで、できる等
3. 職員意識の向上（学校・学級に常に人）
4. 全ての特技を活用できないこと
5. 各自治会公民館との連携強化

# 今後に残る課題

1. P T A活動との密接な連携
2. 「地域で、家庭で、学校で、一緒に」意識
3. 組織内の横のつながり強化（一体感）
4. お助け隊の高齢化

浦里小コミュニティが目指す姿

学校が地域づくりの**一つの核に**

育ってほしい**子ども**の姿の共有